

MUSEUM CALENDAR 2021

HOKKAIDO MUSEUM OF MODERN ART

INFORMATION

北海道立近代美術館 〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目

施設のご案内	1F	2F
	Museum Shop ミュージアム・ショップ TEL 011-621-8027 運営/アルテピア	Restaurant Beaux-Arts レストラン・ボーザール TEL 011-643-0208
		Art Reference Service(ARS) アート・レファレンス・サービス 美術情報コーナー

車いす、ベビーカーは、正面入り口にあります。ロッカーは、1Fにあります。授乳コーナーとベビーベッドは、2Fの幼児室にあります。

◎開館時間
9:30～17:00(入場は16:30まで)

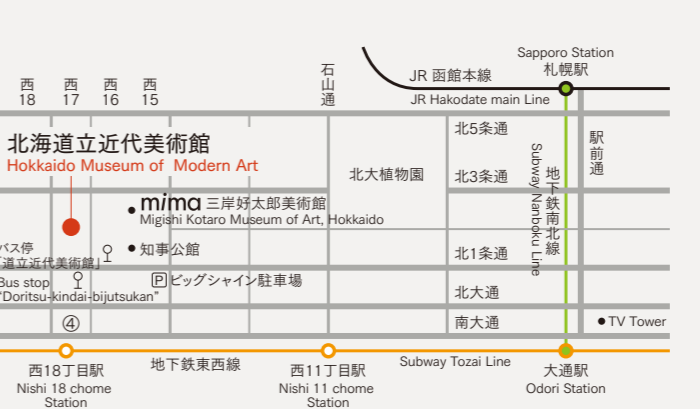
◎休館日
月曜日(月曜日が祝日または振替休日ときは開館、翌火曜日休館。11.2[芸術週間]は開館)、年末年始(12.29～1.3)、展示替期間等。休館日は変更になる可能性があります。詳しくはお問い合わせください。

◎お問い合わせ
代表 011-644-6881
展覧会全般、団体観覧 011-644-6882
美術全般 011-644-6883
教育サービス 011-644-6994
テレフォンサービス 011-612-7000
ファックス 011-644-6885
E-mail kinbi.gyomu1@pref.hokkaido.lg.jp

◎Address
Kita 1, Nishi 17, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 Japan

◎Phone +81-11-644-6881
◎Facsimile +81-11-644-6885

◎Website
http://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/knb/



◎アクセス
地下鉄＝東西線、西18丁目駅下車、④番出口から徒歩5分/JRバス、中央バス＝道立近代美術館バス停下車、徒歩1分/駐車場＝車でお越しのお客様は、ビッグシャイン88北1条駐車場(北1条西15丁目、美術館から徒歩5分)を割引料金でご利用いただけます。障害者割引もあります。

表紙掲載作品 瀧川嘉子(ゼロ夢幻)2002年 当館蔵

●=観覧料 ●=近美コレクションとの共通券
◎=一般 ◎=大学生 ◎=高校生
◎=中学生 ◎=小学生

近美コレクション 観覧料 (特別展をのぞく) Museum Collection Admission

一般 510(420) | 高大生 250(170)

※()内は、10名以上の団体料金です。
※近美コレクションと三岸好太郎美術館(12.19～2.14をのぞく)を両方観覧する場合は:
一般830(670)、高大生410(270)
※無料になる方:65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方など。高校生は毎週土曜日、学校の教育活動で利用する場合は無料。7.17(道みんの日)と7.21(当館の開館記念日)はすべての方が無料。

*Numbers in parenthesis denote group price (10 or more).

Adult: 510(420)yen
High school and university students: 250(170)yen
Junior high school students or younger, senior citizens (65 and over), and disabled visitors and one attendant will be admitted free of charge when presenting valid identification.

特別展 観覧料 Special Exhibition Admission

※()内は、以下の割引料金です。
・団体料金:10名以上の場合。
・リピーター割引料金:当館または他の道立美術館で開催した特別展の観覧半券をご提示の場合。
・前売料金

※展覧会により、各種割引があります。料金は変更になる可能性があります。詳しくはお問い合わせください。

ART EVENT イベント

◎ギャラリー・ツアー
ボランティアが近美コレクションを解説します。火～土曜日 11:30、13:00、14:00 各回30分(祝日はのぞく) このほか、申し込みに応じて随時行います。(申込:観覧日の10日前まで)

◎ミュージアム・トーク
学芸員が展示作品について講話します。随時開催します。詳しくはHPをご覧ください。

◎子ども鑑賞ツアー
対話を楽しみながら展示室をめぐる。毎月第2土曜日 11:00～11:30

※このほかに、子ども向けワークショップや、作品鑑賞のプログラムなどの事業、展覧会に関連した美術講演会、コンサートなどを行っています。詳しくはHPや各事業のチラシをご覧ください。
※アルテピア共催事業として、美術講座(全10回)、美術講座プレミアム(全5回)、アート・クラブ(年3回)を行っています。詳しくは、アルテピア(一般社団法人北海道美術館協力会)へどうぞ。アルテピアは、美術館開館と同時に設立。美術館活動のサポートを柱としながら活発に活動しています。

◎アルテピア
TEL 011-644-4025 http://www.artepia.or.jp
E-mail artepia@artepia.or.jp

夜間開館日
7.10～9.4の金曜日は9:30～19:30(入場は19:00まで)。7.17のカルチャーナイトは、9:30～21:00(入場は20:30まで)。

展覧会スケジュール Schedule

	近美コレクション	特別展
2020	展示室 A Gallery A	展示室 B Gallery B
4	1F 4.18(土)～6.21(日) わたしと絵のあいだに 新収蔵品展 西八郎《森》1977年 ※	2F 4.25(土)～6.21(日) キスリング展 エコール・ド・パリの巨匠
5	7 11 18 25 この1点を見てほしい。 ウィリアム・ホガース 《侵略(フランス)》 《侵略(イギリス)》	4.25(土)～6.21(日) キスリング展 エコール・ド・パリの巨匠
6	1 8 15 22 30 この1点を見てほしい。 Enjoy One Special Piece ウィリアム・ホガース 左《侵略(フランス)》 右《侵略(イギリス)》 1756年 ※	4.25(土)～6.21(日) キスリング展 エコール・ド・パリの巨匠
7	1 3 6 13 20 27 3 11 17 24 31 7.4(土)～9.6(日) 山川草木 美は自然に宿る	7.4(土)～9.6(日) 古代エジプト展 ライデン国立古代博物館所蔵
8	7 13 20 27 3 11 17 24 31 7.4(土)～9.6(日) 山川草木 美は自然に宿る	7.4(土)～9.6(日) 古代エジプト展 ライデン国立古代博物館所蔵
9	7 13 20 27 3 11 17 24 31 9.19(土)～11.8(日) ヴィジュアル・ガストロノミー いただきます。ごちそうさま。	9.19(土)～11.8(日) 没後50年 神田日勝 大地への筆触 ここで描く、ここで生きる
10	5 12 19 26 9.19(土)～11.8(日) ヴィジュアル・ガストロノミー いただきます。ごちそうさま。	9.19(土)～11.8(日) 没後50年 神田日勝 大地への筆触 ここで描く、ここで生きる
11	9 15 22 30 この1点を見てほしい。 Enjoy One Special Piece 9.19(土)～11.8(日) September 19 (sat.) ~ November 8 (sun.) 小枝繁昭《Still Life on the Table #11》 1991年 ※	9.19(土)～11.8(日) 没後50年 神田日勝 大地への筆触 ここで描く、ここで生きる
12	7 14 21 28 31 この1点を見てほしい。 Enjoy One Special Piece 9.19(土)～11.8(日) September 19 (sat.) ~ November 8 (sun.) 小枝繁昭《Still Life on the Table #11》 1991年 ※	9.19(土)～11.8(日) 没後50年 神田日勝 大地への筆触 ここで描く、ここで生きる
2021	12.19(土)～2.14(日) 札幌国際芸術祭2020 Of Roots and Clouds: ここで生きようとする	12.19(土)～2.14(日) デビュー50周年記念 諸星大二郎展 異界への扉
1	1 4 12 18 25 2020年9月頒布表予定。詳しくはウェブサイトをご覧ください。https://siaf.jp	12.19(土)～2.14(日) デビュー50周年記念 諸星大二郎展 異界への扉
2	1 8 15 22 29 この1点を見てほしい。 Enjoy One Special Piece	12.19(土)～2.14(日) デビュー50周年記念 諸星大二郎展 異界への扉
3	1 8 15 22 29 この1点を見てほしい。 Enjoy One Special Piece	2.27(土)～3.31(水) ふれるかたち この1点を見てほしい。 岩田藤七《水指・花》

近美コレクション Museum Collection

当館の所蔵品や連携美術館コレクションをご紹介します。

※は当館所蔵作品

4.18(土)～6.21(日) 休館日|月曜(祝日のぞく)・5.7 April 18 (sat.) ~ June 21 (sun.)

わたしと絵のあいだに Closing the Space Between You and Painting



能勢真実《初秋の庭》1966年 ※

なんちゃってカエル名画展 ～ふりかえる、よみがえる。

キンピで見た、あの展覧会!? あの作品!? いっだってキミは井の中、いや、絵の中にいた!!
Depictions of Frogs and Memories of Previous Exhibitions at the Hokkaido Museum of Modern Art

福士ユキコ
「なんちゃってカエル名画《バスキン(花束を持つ少女)》」
2010年 作家蔵



ひと・ヒト・人 People, People, People



寺崎広業《業の市》1898年 ※

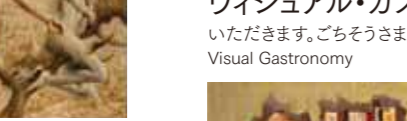
7.4(土)～9.6(日)、9.19(土)～11.8(日) 休館日|月曜(祝日のぞく)・8.11・9.23 July 4 (sat.) ~ November 8 (sun.)

太陽の森 ディマシオ美術館 コレクション Masterpieces from the Di-Maccio Art Museum, The Forest of Taiyo



ジェラルド・ディマシオ 1988年 太陽の森 ディマシオ美術館蔵

ヴィジュアル・ガストロノミー いただきます。ごちそうさま。 Visual Gastronomy



小枝繁昭《Still Life on the Table #11》1991年 ※



山口蓬春《暖冬》1970年 ※



山口蓬春《暖冬》1970年 ※

2021.2.27(土)～3.31(水) 休館日|月曜(祝日のぞく) February 27 (sat.), 2021 ~ March 31 (wed.)

池田良二展 Ikeda Ryoji Exhibition



池田良二 《Scenery of the North Boundary (北境の風景について)》2013年 ※

一原有徳展 Ichihara Arinori Exhibition



一原有徳(LEO)1978年 ※

ふれるかたち Touching Sculptures



佐藤忠良《ポタン》1969年 ※



西八郎《森》1977年 ※



ウィリアム・ホガース 左《侵略(フランス)》右《侵略(イギリス)》1756年 ※



小枝繁昭《Still Life on the Table #11》1991年 ※



山口蓬春《暖冬》1970年 ※



佐藤忠良《ポタン》1969年 ※



西八郎《森》1977年 ※



ウィリアム・ホガース 左《侵略(フランス)》右《侵略(イギリス)》1756年 ※



小枝繁昭《Still Life on the Table #11》1991年 ※



山口蓬春《暖冬》1970年 ※



佐藤忠良《ポタン》1969年 ※



能勢真実《初秋の庭》1966年 ※



寺崎広業《業の市》1898年 ※



ジェラルド・ディマシオ 1988年 太陽の森 ディマシオ美術館蔵



山口蓬春《暖冬》1970年 ※



池田良二 《Scenery of the North Boundary (北境の風景について)》2013年 ※



能勢真実《初秋の庭》1966年 ※



寺崎広業《業の市》1898年 ※



ジェラルド・ディマシオ 1988年 太陽の森 ディマシオ美術館蔵



山口蓬春《暖冬》1970年 ※



池田良二 《Scenery of the North Boundary (北境の風景について)》2013年 ※

特別展 Special Exhibitions

4.25(土)～6.21(日) 展示室B

キスリング展

エコール・ド・パリの巨匠

丁寧な筆致による洗練された写実主義と輝かしく官能的な色彩によるミステリアスな造形世界を築き、20世紀前半のバリ画壇で活躍したポーランド出身の画家キスリング(1891-1953)の画業を初年から晩年までの作品により振り返ります。

主催 北海道立近代美術館、STV札幌テレビ放送、北海道新聞社

◎観覧料
一般1,500(1,300)円、高大生800(600)円、中学生600(400)円、小学生以下無料(要保護者同伴)
※()は前売り・10名以上の団体・リピーター割引料金
※65歳以上は1,300円
※近美コレクションとの共通券 一般1,800円 高大生850円



キスリング《ベル・ガズー(コレット・ド・ジュヴネル)》1933年
カンティエニ美術館蔵
©Musée Cantini, Marseille



キスリング《ミモザの花束》1946年
パリ市立近代美術館蔵
Photographie ©Musée d'Art Moderne / Roger Viollet

パウティのピラミディオン



All Images © Rijksmuseum van Oudheden (Leiden, the Netherlands)

July 4 (sat.) – September 6 (sun.) Gallery B (1st floor)

EGYPT, Land of Discoveries

From The National Museum of Antiquities in Leiden, The Netherlands

The National Museum of Antiquities in Leiden, The Netherlands, boasts one of the most distinguished collections of Egyptian artifacts in Europe. This exhibition introduces the splendor of the ancient kingdoms of Egypt with about 250 carefully selected items including mummies, coffins, sculptures, panel paintings, jars, jewelry, and burial accessories. The three-dimensional coffin exhibit is a highlight for visitors.

Admission
Adult: 1,600 (1,400) yen
High school and university students: 800 (600) yen
Junior high school students: 600 (400) yen
Elementary school students or younger: Free of charge, only with parent

7.4(土)～9.6(日) 展示室B

古代エジプト展

ライデン国立古代博物館所蔵

ヨーロッパ屈指のエジプト・コレクションを誇るライデン国立古代博物館(オランダ)から、ミイラや棺、彫刻、絵画板、壺、装身具、副葬品など、約250点を厳選し古代王朝の魅力を紹介します。棺の立体展示は圧巻!

主催 北海道立近代美術館、北海道新聞社、北海道文化放送、ライデン国立古代博物館

◎観覧料
一般1,600(1,400)円 高大生800(600)円、中学生600(400)円 小学生以下無料(要保護者同伴)
※()内は前売り・10名以上の団体・リピーター割引料金
近美コレクションとの共通券 一般1,900円 高大生850円

左から
アメンヘテプのミイラ覆い
アメンヘテプの内棺
ホルの外棺
パネシの外棺
ハイトエムハトの棺



神田日勝《馬(絶筆・未完)》1970年
神田日勝記念美術館蔵

9.19(土)～11.8(日) 展示室B

没後50年 神田日勝 大地への筆触

ここで描く、ここで生きる

北の大地で、農業に従事しながら独自の絵画を描き続けた神田日勝(1937-70)。わずか32年という短い生涯ながら、残された作品の数々は今なお輝きを失いません。本展では、日勝の没後50年を記念しその画業の全貌を紹介します。

主催 北海道立近代美術館、北海道新聞社

◎観覧料
一般1,100(900)円、高大生600(400)円、中学生300(200)円、小学生以下無料(要保護者同伴)
※()は前売り・10名以上の団体・リピーター割引料金
近美コレクションとの共通券 一般1,400円 高大生650円



神田日勝《画室A》1966年
神田日勝記念美術館蔵

September 19 (sat.) – November 8 (sun.) Gallery B (1st floor)

Kanda Nissho: A Retrospective

Kanda Nissho is one of the most famous artists of Hokkaido. To commemorate the 50th anniversary of his death, this exhibition introduces the full range of his marvelous artistic achievements.

Admission
Adult: 1,100 (900) yen
High school and university students: 600 (400) yen
Junior high school students: 300 (200) yen
Elementary school students or younger: Free of charge, only with parent

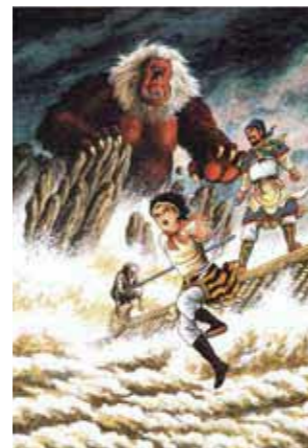
11.21(土)～2021.1.17(日) 展示室B

デビュー50周年記念 諸星大二郎展 異界への扉

日本中に多数の熱狂的なファンをもち、クリエイターから異分野の研究者まで、あらゆる方面から絶大な支持を誇る漫画家・諸星大二郎(1949-)。本展では代表作の原画に加え、作品世界と関わり強い美術作品や、歴史的・民族的資料などもあわせて展示。読む者を「異界」へと導く魅力の原点に迫ります。

主催 北海道立近代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

◎観覧料
一般1,000(800)円、高大生600(400)円、中学生300(200)円、小学生以下無料(要保護者同伴)
※()は前売り・10名以上の団体・リピーター割引料金



諸星大二郎《西遊妖怪伝》1998年



諸星大二郎《妖怪ハンター》1998年

November 21 (sat.) – January 17 (sun.) Gallery B (1st floor)

Morohoshi Daijiro Exhibition

The manga artist Morohoshi Daijiro (born in 1949) enjoys widespread popularity among both general readers and researchers in various fields. This exhibition displays original drawings for his representative manga, as well as works in other genres and reference materials relating to Morohoshi's unique creative world which transports readers into the unknown.

Admission
Adult: 1,000 (800) yen
High school and university students: 600 (400) yen
Junior high school students: 300 (200) yen



大槌秀樹《ディオニソスの春》
2018年(参考作品)

12.19(土)～2021.2.14(日) 展示室A

札幌国際芸術祭2020

Of Roots and Clouds: ここで生きようとする

3年に1度、札幌市内各所で開催される札幌国際芸術祭。道立近代美術館では、今回のテーマ「Of Roots and Clouds:ここで生きようとする」を端的に表現する会場として、コレクションと現代アートの作品群が共鳴しあう展示を試みます。

主催 北海道立近代美術館、札幌国際芸術祭実行委員会、札幌市

◎観覧料
札幌国際芸術祭2020のチケット料金は2020年9月頃発表予定です。詳しくは札幌国際芸術祭ホームページ(<https://siaf.jp>)をご確認ください。



後藤拓朗
《洋風の人 内山集落》
2018年(参考作品)

December 19 (sat.) – February 14 (sun.) Gallery A

Sapporo International Art Festival 2020

Sapporo International Art Festival is held every three years, taking place in various locations around the city. In line with the festival's theme "Of Roots and Clouds," this exhibition strikes a harmonious balance between contemporary art entries and works from our own collection.

Admission
Tickets goes on sale at around September, 2020.
For more information, please refer to SIAF website(<https://siaf.jp>).

Admission *Numbers in parenthesis denote group price(10 or more).



歌川国芳(伝)《猫の百面相》1840年代 藤沢市蔵



歌川広重《名所江戸百景 浅草田雨酉の町詣》
1857年 藤沢市蔵

2.27(土)～4.4(日) 展示室B

藤沢市所蔵 招き猫亭コレクション 猫まみれ展 MAX

猫と美術を愛するコレクター招き猫亭が40年をかけて収集してきた猫をモチーフとしたコレクション(藤沢市所蔵)から、絵画や彫刻、版画など選りすぐりの猫アートを“最大限の猫愛をこめて”ご紹介いたします。

主催 テレビ北海道、北海道立近代美術館

◎観覧料
一般1,300(1,100)円、高大生700(600)円、中学生500(400)円、小学生以下無料(要保護者同伴)
※()は前売り・10名以上の団体・リピーター割引料金

February 27 (sat.) – April 4 (sun.) Gallery B (1st floor)

Cats in Art from the Maneki-Neko-Tei Collection

This exhibition introduces paintings, sculptures and prints with cat motifs collected by Mr. Maneki-Neko-Tei, a lover of cats and art, over the course of more than 40 years (now owned by Fujisawa City, Kanagawa Prefecture). The collection's outstanding works will be displayed with the greatest affection for cats.

Admission
Adult: 1,300 (1,100) yen
High school and university students: 700 (600) yen
Junior high school students: 500 (400) yen
Elementary school students or younger: Free of charge, only with parent

Admission
Adult: 1,500 (1,300) yen
High school and university students: 800 (600) yen
Junior high school students: 600 (400) yen
Elementary school students or younger: Free of charge, only with parent